

一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内

TEL. 03 (3433) 5391

FAX. 03 (3434) 3354

西日本支部：〒566-8585 大阪府摂津市西一津屋 1-1

ダイキン工業(株) 油機事業部企画部

TEL. 06 (6349) 0241

FAX. 06 (6349) 9865

JIMTOF2022 協賛団体説明会・プレス発表会が開催される

11 月 8 日から 13 日にかけて東京ビックサイトで開催される予定の JIMTOF2022 の開催概要について、2022 年 10 月 11 日、芝パークホテル アイビーの間で、プレス発表形式で開催された。

冒頭、東京ビックサイト 津国常務取締役から、以下の挨拶があった。

これまで新型コロナウイルスの感染状況が不透明な中でも、主催者として様々な来場誘致活動を展開してきました。海外では、2 月に台湾で開催の TIMTOS や、先月米国で開催の IMTS 等においてブース PR や記者発表等を実施し、国内では、主要都道府県の行政機関、商工会議所等を中心に全国の関係



機関・団体を訪問し、直接の来場誘致活動に当たりました。加えて、SNS の発信を強化し、継続的な情報発信を重ねてきました。IMTS は、4 年ぶりの開催ということもあり、ブースでは参加者が活発に商

主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

JIMTOF2022 協賛団体説明会・プレス発表会
が開催される・・・・・・・・・・・・・1

委員会開催・活動状況

標準化事業・・・・・・・・・・・・・2

技術調査事業・・・・・・・・・・・・・3

中小企業関連事業・・・・・・・・・・・・・4

その他事業・・・・・・・・・・・・・5

今後の主要行事予定・・・・・・・・・・・・・5

会員ニュース・・・・・・・・・・・・・7

(一社) 日本フルードパワー工業会

URL : <http://www.jfpa.biz/>

談を行うなど非常に活気に満ち溢れており、開催終了後の主催者発表によると、登録者数は 8 万人を超えたとのこと。JIMTOF も、4 年ぶりの開催となりますが、出展者や来場者からは開催を心待ちにしているとの声を多く頂いております。この期待に応えるべく、主催者としては、これまで以上に積極的な来場誘致活動や、各種来場サービスの拡充を実施し、JIMTOF 閉幕後、出展者、来場者から「今まで以上に“質”が高い JIMTOF であった」と言って頂けるように、事務局一同、気を緩めることなく見本市運営を滞りなく推進していく所存です。各位には、会員の出展支援や来場誘致など、引き続きのご対応をお願いいたします。

続いて、(一社)日本工作機械工業会柚原専務理事から、以下の挨拶があった。

1962 年の初開催以来、工作機械産業における新技術競演の舞台と、商取引促進の役割を果たしてきた JIMTOF は、31 回目の今回で 60 周年の節目を迎えまし。2020 年は、オンラインでの開催を余儀なくされた JIMTOF は、関連業界関係者の弛まぬ尽力と熱意により、今回の還暦を機に、社数・小間数共に過去最大の規模で開催する運びとなり、これを実現できたのも長年、JIMTOF を支え続けてきた協賛各団体のご協力があればこそと、改めて感謝申し上げます。JIMTOF2022 のテーマは「開かれる扉(ミライ)、世界を動かす技術の出会い」です。今日、世界の製造業では、サプライチェーンを強靱化するレジリエンス、カーボンニュートラルを実現するグリーンテクノロジー、及び業務プロセスを変革するデジタルトランスフォーメーションなどが主要な課題とされているこの様な動きの中で、最新鋭の工作機械、最先端の技術が一堂に揃う JIMTOF2022 では、各出展者がこれらの課題をニーズとして捉え、ユーザーの価値創造とミライへの躍進に貢献する最適なものづくりを提案し、新しい扉(ミライ)を開き、世界を動かす技術との出会いを提供することができると確信しております。この一環として、当会では、50 社以上の会員が世界初披露の製品を JIMTOF に出展する予定です。これからも JIMTOF は、様々な取り組みを通じて、ご来場の方々を、開かれる扉の向こう側、ものづくりの新ステージにご案内したく思い、各位には、従前にも増してご協力、ご助力をお願いいたします。

その後、当工業会も含めた関連団体協議会メンバー11 団体から、各工業会からの出店状況について説明された。当工業会からは、16 社が出展する予定です。



<https://www.jimtof.org/jp/outline.html>

委員会開催・活動状況報告

(詳細については各担当者にご照会下さい)

~~~~~

標準化事業

~~~~~

油圧バルブ分科会

日 時 10 月 5 日(水)、13:30~16:00

場 所 機械振興会館 JFPA 会議室+リモート

出席者 高野主査以下 11 名(うちリモート:11)

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、ISO 投票案件について、投票済み案件の報告があり、ISO10770-1: 定期見直し投票→継続(Confirm)、ISO6403: 定期見直し投票→継続(Confirm)、で投票したとのこと。また、新規投票案件として、ISO4400: 定期見直し、ISO4401: 定期見直し、及び ISO6264: 定期見直しの各投票について、各委員で検討することとした。

次いで、ISO 国際会議について情報共有した(「* ISO 関連情報」参照)。

次いで、10/24 開催予定(ウェブ会議)の ISO/TC131/SC5 国際会議のアジェンダを確認し、情報共有した。

次いで、JISB8664(油圧—減圧弁、シーケンス弁、アンロード弁、絞り弁及びチェック弁—取付面)改正について、対応国際規格(ISO5781)と比較しながら改正作業を行った。

次回開催: 1 月 18 日、機械振興会館+リモート

空気圧流量測定分科会

日 時 10 月 11 日(火)、13:30~16:00

場 所 機械振興会館 JFPA 会議室+リモート

出席者 妹尾主査以下 9 名(うちリモート:9)

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、ISO 投票案件について、投票済み案件の報告があり、ISO8778: 定期見直し投票→継続(Confirm)、ISO/TC131/SC9/WG2/N207: エネルギー評価規格に対するアンケート→コメント提出、で投票したとのこと。

次いで、ISO 国際会議について情報共有した(「* ISO 関連情報」参照)。

次いで、10/24 開催予定(ウェブ会議)の

ISO/TC131/SC5/WG3 国際会議のアジェンダについて、内容を確認した。

次いで、ISO/TC131/SC9/WG2 で、現在、ドイツ、フランス及び日本の3カ国が主体で進めている、空気圧システムのエネルギー評価規格の規格化について、討議した。その規格化に関して、日本提案が除かれる動きがある。そこで、日本提案も盛り込まれるようにするための対策について討議した。

次いで、JISB8390-2（空気圧・圧縮性流体用機器の流量特性試験方法—第2部：代替試験方法）の改正について、対応国際規格（ISO6358-2）の改訂内容を確認し、進め方について検討した。

次回開催：2月3日、機械振興会館＋リモート

油空圧継手・ホース分科会

日 時 10月25日(火)、13:30～16:00

場 所 機械振興会館 JFPA 会議室＋リモート

出席者 岩崎主査以下7名(うちリモート:7)

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、ISO 投票案件について、投票済み案件の報告があり、ISO12151-1：定期見直し→継続(Confirm)、ISO12151-2：FDIS 投票→賛成、ISO6605：定期見直し→継続(Confirm)、ISO1179-2：FDIS 投票→賛成、で投票したとのこと。また、新規投票案件について審議し、ISO18434-3：CD 投票→コメントなし、ISO18869：定期見直し→継続(Confirm)、ISO6149-4：定期見直し→継続(Confirm)、ISO7241：DIS 投票→賛成、で投票することとした。

次いで、ISO 国際会議について情報共有した（「＊ISO 関連情報」参照）。

次いで、JIS_B2355-1（油圧・空気圧用及び一般用途用金属製管継手—Oリングシールによるメートルねじポート及び継手端部—第1部：Oリングシールポート）の改正について討議した。対応国際規格（ISO_6149-1）の内容を確認し、改正内容を検討した。

次回開催：2月1日、機械振興会館＋リモート

油空圧シリンダ分科会

日 時 10月28日(金)、13:30～16:00

場 所 機械振興会館 JFPA 会議室＋リモート

出席者 渡部主査以下6名(うちリモート:6)

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、ISO 投票について、投票済み案件の報告があり、ISO_13726：定期見直し投票→

改正、ISO_6020-1：定期見直し投票→改正、ISO_6022：定期見直し投票→改正、で投票したとのこと。

次いで、ISO 国際会議について情報共有した（「＊ISO 関連情報」参照）。

次いで、10/25 開催予定（ウェブ会議）の ISO/TC131/SC3/WG1 国際会議、及び11/8開催予定（ウェブ会議）の ISO/TC131/SC3/WG2 国際会議の各アジェンダについて、内容を確認した。

次いで、JIS_B8377-2（シリンダの試験・検査—第2部：油圧シリンダ受渡検査）の改正について、改正原案の審議を行った。

次回開催：1月17日、機械振興会館＋リモート

＊ISO 関連情報

- ・2022年秋季ISO/TC131 関連国際会議が10～11月にウェブ会議にて開催される。
- ・2023年ISO/TC131 関連国際会議は、春季：ドイツ・フランクフルト、秋季：アメリカ（都市未定）、にて開催予定。
- ・2022年ISO/TC118/SC3&SC4 関連国際会議は、対面会議として計画されている。
- ・今月開催されたISO 国際会議は下記の通り。会議の詳細については、別途、報告書を作成・発行します。

10/12：TC118/SC3/WG4：ウェブ会議：日本参加者5

10/24：TC131/SC5/WG3：ウェブ会議：日本参加者2

10/24：TC131/SC5：ウェブ会議：日本参加者1

10/25：TC131/SC3/WG1：ウェブ会議：日本参加者1

10/26：TC118/SC3/WG4：ウェブ会議：日本参加者5

10/26：TC131/SC9/WG1：ウェブ会議：日本参加者1

～～～～～～～～

技術調査事業

～～～～～～～～

技術委員会空気圧部会第595回特許分科会

日 時 10月14日(金) 13:30～16:15

場 所 Web 会議

出席者 井野幹事以下4名

事務局 吉田

議 事

はじめに前回議事録及び配付資料の確認を行った。公報の検討と無効理由調査について、3件について引き続き調査を行うこととした。1件については調査を終了することとした。

2022年9月末現在収支報告と特許事務所支払明細

が提出され、分科会の承認を得た。

委員交代があったことから特許調査の委員の力量向上を目的とした特許講習会を行った。

次回開催：11月11日（金）Web会議

水圧部会

日時 10月19日（水）、13:30～15:00

場所 機械振興会館 JFPA 会議室＋リモート

出席者 内田部会長以下7名（うちリモート：7）

事務局 前畑

議 事

委員の交代があり、イハラサイエンス：黒須寛委員から岩崎宏文委員に交代された。

前回議事録の確認し、特に異議なく承認された。

次いで、PRグループの活動報告があった。水圧ブログ3件（日本アキュムレータ：1、第一カッター興行：1）をJFPA ホームページに掲載したとのこと。今後は計画表に従って原稿作成すると共に、原稿作成完了次第、適宜掲載することとした。また、6月～9月のブログアクセス数の報告があった。各アクセス数は、6月：131回、7月：91回、8月：113回、9月：73回、とのこと。

次いで、MRグループの活動報告があった。展示会視察報告として、インターフェックスジャパン

（7/13～15）、関西機械要素技術展（10/5～7）の報告があった。今後も計画表に基づき視察することとした。

次いで、2023年度活動計画について討議した。来年度の活動として、ユーザー訪問、水圧技術研究の情報収集、学会（水圧研究者）との交流、が候補として挙げられ、今後検討していくこととした。

次回開催：2月10日、機械振興会館＋リモート

～～～～～～～～～～

中小企業関連事業

～～～～～～～～～～

中小企業委員会（親会）（第2回）

日時 2022年10月6日（木） 15:00～17:10

場所 機械振興会館（6D-2 会議室） 及び
Teams 連動

出席者 講演会参加者 126名

委員会参加者 15名（Web にて2名）

事務局 藤原、大熊

議 事

梶本会長による講演会

中小企業委員会に先立ち、梶本一典当工業会会

長（CKD株代表取締役会長）の講演がありました。テーマは、「SDGs とビジネス」と題して、社内でのSDGsの考え方とその進め方などについてでした。講演内容の要旨は、機関誌第36巻第4号に掲載してあります。また、当工業会HPに、デジタル機関誌として掲載しております。



講演会の様子

中小企業委員会では、杉村副委員長のご挨拶の後、最近の業界動向について、各委員から様々な意見が出され共有された。事務局から、今後の予定として、来年1月にWG活動として福島県浪江町のロボットテストフィールド、水素エネルギー研究フィールド等の視察を予定している旨報告された。更に、来年度の活動計画について、ウイズコロナ社会の中での活動として、海外視察も良いのではないかと意見が多数出された。



中小企業委員会開催の様子

次回開催：2023年2月16日（木）

中小企業委員会・国際委員会合同

～～～～～～～～

その他事業

～～～～～～～～

油圧基礎講座(初級)

2022年度第2回目の油圧基礎講座(座学)を実施した。
以下に基礎講座の実施状況を示す。

出席者 参加企業7社15名

日時 2022年10月28日(月) 13:00～16:20

場所 ・機械振興会館 6階 6-61号室

・Web接続(Micro Soft Teams)

講師 油研工業(株) 日野 様

事務局 大熊

会場で油圧基礎講座を行いWebセミナー(Teams)においても同時開催した。

① 油圧の基礎

- ・油圧とは ・パスカルの原理 ・油圧装置の作動原理と基本制御、など

② 代表的な油圧機器の作動原理と活用法

- ・方向制御弁(電磁切換弁、電磁パイロット切換弁、チェック弁、パイロット操作チェック弁)
- ・圧力制御弁(リリーフ弁、減圧弁、カウンタバランス弁、シーケンス弁)
- ・流量制御弁(絞り弁、流量調整弁)
- ・油圧ポンプ(ギヤ、ベーン、ピストン)
- ・油圧アクチュエータ(油圧シリンダ、他)

後日11月に実施予定の他の基礎講座終了後、アンケート調査を行い、理解度を確認する予定である。

次回開催：2023年5月予定



会場参加の状況



Webセミナー参加の状況

～～～～～～～～～～

今後の主要行事予定

～～～～～～～～～～

※2022年

☆11月24日(木) 西日本支部総会&理事懇談会

☆11月25日(金) 西日本支部総会懇親ゴルフ会

☆12月22日(木) 政策委員会

※2023年

☆1月11日(水) 理事会・年始会

☆3月24日(金) 政策委員会

☆4月21日(金) 理事会・懇親会

☆5月18日(木) 定時総会・懇親会

☆5月19日(金) JFPA ゴルフ懇親会

～～～～～～～～～～

10月に開催された当会各委員会に出席された皆様は以下の通りです。(敬称略)

～～～～～～～～～～

(標準化事業)

油圧バルブ分科会

開催日 10月5日(水)

出席者

主 査 高野一治(油研工業)

委 員 伊藤達夫(カヤバ)

〃 富永健一(川崎重工業)

〃 瀬川均(ダイキン工業)

〃 安永和敏(東京計器)

〃 成田昌史(ジェイテクト

フルードパワーシステム)

〃 小林正幸(ナブテスコ)

〃 八上光春(廣瀬バルブ工業)

〃 角谷圭太(不二越)

〃 浦井隆宏 (ボッシュ・レックスロス)
〃 小林義伸 (日立建機)

空気圧流量測定分科会

開催日 10月11日(水)

出席者

主 査 妹尾満 (SMC)
委 員 川端啓之 (アズビルTACO)
〃 森本光一 (コガネイ)
〃 大竹崇 (CKD)
〃 平田敏忠 (TAIYO)
〃 久須祐典 (ニッタ)
〃 高沢清継 (日本ピスコ)
〃 香川利春 (東京工業大学名誉教授)
〃 眞田一志 (横浜国立大学)

油空圧継手・ホース分科会

開催日 10月25日(火)

出席者

主 査 岩崎宏文 (イハラサイエンス)
委 員 金城良 (東京計器パワーシステム)
〃 塩田憲史 (ニッタ)
〃 辻田智 (日東工器)
〃 石井克昌 (横浜ゴム)
〃 宮下暁 (横浜ゴム)
〃 横岡慎吾 (ブリヂストン)
〃 石附高 (日本ホース金具工業会)

油空圧シリンダ分科会

開催日 10月28日(金)

出席者

主 査 渡部文雄 (日本シリンダ共同事業)
委 員 田村健 (SMC)
〃 赤松直人 (甲南電機)
〃 塩田浩司 (コガネイ)
〃 東川智信 (TAIYO)

特別参加 伊藤輝 (日本規格協会)

ISO/TC118/SC3/WG4 国際会議 (ウェブ会議)

開催日 10月12日(水)

出席者

委 員 田野功二 (瓜生製作)
〃 石川さやか (瓜生製作)
〃 久門崇也 (瓜生製作)
〃 天野浩一 (瓜生製作)
〃 金井陽二 (ヨコタ工業)

ISO/TC131/SC5/WG3 国際会議 (ウェブ会議)

開催日 10月24日(月)

出席者

委 員 妹尾満 (SMC)
〃 眞田一志 (横浜国立大学)

ISO/TC131/SC5 国際会議 (ウェブ会議)

開催日 10月24日(月)

出席者

委 員 高野一治 (油研工業)

ISO/TC131/SC3/WG1 国際会議 (ウェブ会議)

開催日 10月25日(火)

出席者

委 員 渡部文雄 (日本シリンダ共同事業)

ISO/TC118/SC3/WG4 国際会議 (ウェブ会議)

開催日 10月26日(水)

出席者

委 員 田野功二 (瓜生製作)
〃 石川さやか (瓜生製作)
〃 久門崇也 (瓜生製作)
〃 天野浩一 (瓜生製作)
〃 金井陽二 (ヨコタ工業)

ISO/TC131/SC9/WG1 国際会議 (ウェブ会議)

開催日 10月26日(水)

出席者

委 員 町田哲治 (東京計器)

(技術調査事業)

技術委員会空気圧部会

第595回特許分科会

開催日 10月14日(金)

出席者

幹 事 井野雅康 (SMC)
委 員 安田善仁 (甲南電機)
〃 松本啓佑 (コガネイ)
〃 瀧 芳久 (CKD)

水圧部会

開催日 10月19日(水)

出席者

部会長 内田晃 (日本アキュムレータ)
委 員 船坂新 (川崎重工業)
〃 高橋祐輔 (阪上製作所)
〃 茂木健 (三輪精機)

- 〃 柿木宗久（タイヨーインターナショナル）
- 〃 田邊康伸（廣瀬バルブ工業）
- 〃 神田健一（丸山製作所）

（中小企業関連事業）

第2回中小企業委員会（親会）

開催日 10月6日（木）

出席者

委員長 十萬幹雄（神威産業）

副委員長 杉村 登夢（日本アキュムレータ）

委員 松田 庄三郎（光陽精機）

〃 小泉 加奈子（大生工業）

〃 澤田啓支朗（タイヨーインターナショナル）

〃 高橋 征爾（富士エンジニアリング）

〃 三尾 里沙（三尾製作所）

〃 竹崎 一生（アクト電機工業）

〃 浅見 佳介（ASK）

〃 野村 伯英（南武）

〃 松井源太郎（マツイ）

〃 宮下 晃一（経済産業省）

会長 梶本 一典（CKD）

（その他事業）

油圧基礎講座（初級）座学

開催日（座学） 10月28日（金）

講師 日野武彦（油研工業）

【会社名のみ】

参加企業 中村工機（正会員）

〃 日本ムーグ（正会員）

〃 タイヨーインターナショナル（正会員）

〃 堀内機械（正会員）

〃 オックスジャッキ（正会員）

〃 ヤマシフィルタ（正会員）

〃 天竜丸澤（賛助会員）

~~~~~

会員ニュース

~~~~~

☆豊興工業株式会社が10月1日付けで下記社名に変更になりました。

※新社名：株式会社ジェイテクトフルードパワーシステム

☆訃報

甲南電機株式会社取締役相談役の桐啓司氏は、令和4

年10月3日（享年74歳）に永眠されました。ご冥福をお祈りするとともに、謹んでお知らせ申し上げます。

☆表彰

10月3日、株式会社流機エンジニアリング西村章代表取締役会長（賛助会員）は、氏が自ら研究開発した高い技術力によって、東京都の事業に貢献したことが認められ、東京都知事より東京都功労者表彰（技術振興功労）を受賞されました。誠にありがとうございます。



☆表彰

令和4年度産業標準化事業表彰（経済産業大臣表彰）にて、横浜国立大学眞田一志教授、東京工業大学香川利春名誉教授の2名が、TC131（フルードパワー）での活動が認められ、10月24日都市センターホテルにて、経済産業大臣から表彰されました。誠にありがとうございます。



~~~~~

月間行事概要

~~~~~

<10月>

5日（水）

・標準化（委）油圧バルブ分科会

6日（木）

・中小企業委員会（親会）

11日（火）

・標準化（委）空気圧流量測定分科会

14日（金）

・技術（委）空気圧部会第595回特許分科会

19日（水）

- ・技術（委）水圧部会

25 日（火）

- ・標準化（委）油空圧継手・ホース分科会

28 日（金）

- ・標準化（委）油空圧シリンダ分科会
- ・油圧基礎講座(初級)座学

☆経済産業省ホームページ

経済産業省の HP では①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁 HP でも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>
